

FCオーナーインタビュー



地域の皆様 『お一人ひとりの健康』 を支える、たゆまぬ挑戦!

土屋オーナー
2店舗運営中(2018年～)

Q1 「カラダファクトリー」との出会いとは?

当社は平成9年より生まれ育った地に診療所を誘致して、隣に調剤薬局を開業し営んでまいりました。それから20数年の間、お薬をお渡ししている中で、現在の保険医療制度の中では救われない身体の不調、痛みやストレスを持つ方が多くいらっしゃることに気が付きました。そんな中、フランチャイズショーで「カラダファクトリー」の話を伺い、実際に施術を受けて感動しました。地域の皆様の健康で文化的な生活の為には必要なサービスだと思い、加盟を決断いたしました。



Q2 「カラダファクトリー」を選択した決め手は?

現在のストレスの多い社会に求められているサービスで、決して無くなることのないビジネスモデルであるという事です。そして、やはりスタッフの研修サポート体制が整っていると思います。一通りの研修が終わっても、継続したサポートやスタッフのランクアップ制度が用意されており、また、研修所に行かなくても本部スーパーバイザーの臨店によるサポートが受けられる事です。



Q3 加盟後の実績はいかがですか?

1号店は開業後約半年で軌道に乗り、2号店も新型コロナウイルスの影響が多少ありましたが、無事1周年を迎え、目標を上回るたくさんのお客様にご利用いただいております。これからもスタッフに安心して長く働いていただけるよう、モチベーションアップに努めていきたいと思っております。



Q4 「カラダファクトリー」事業の今後の目標は?

県内だけでなく、県外にも出店を検討しております。具体的には5店舗以上、離れた店舗でもしっかりとマネジメントを行い、実績を出して、ドミナント体制を構築していければと思います。



フランチャイズを検討されている企業様へのメッセージ

今後、高齢化が進み医療保険が増大していく中で、自費で行う健康産業はますます必要とされていきます。ただし、自費で行うサービスは、お客様からの信頼、高い満足度なしには継続することはできません。その中で「カラダファクトリー」は、全くの未経験のスタッフでも、新人研修やランクアップ研修など、成長を続けられる本部の手厚いサポートがあるので、経営者としても安心して異業種から参入できるビジネスだと思っております。